

キャリアアップに資する教育訓練(別紙)

訓練名	内容	左記訓練がキャリアアップに資する理由
新規採用者訓練	入職前研修 ビジネスマナー、コミュニケーション、チームワーク等の理解 職業倫理とコンプライアンス、接遇(身だしなみ、態度)	新人・若手層の社会人としてまず就労に必要な基礎的なマナーを身に付けることを目的とするもの 組織の一員としてのルールを知り管理者や同僚と適切なコミュニケーションをとり、即戦力となるよう図る
施工管理基礎	派遣中訓練 工程管理、出来高管理、品質管理、原価管理、人員管理	1年目(16時間) 当該派遣業務の施工管理に必要な基本の知識を確保する為に座学で学ぶ。 自身が就業先で実務経験を積みながら専門性に特化した内容とし、自ら考え遂行できる事を目指す 2・3年目(8時間) 過去の振り返りを元にさらなる技術の向上を図る
1級管工事施工管理技士取得支援	入社5年目 教育施設等を利用した学習により資格取得を目指す	資格取得により、より深い知識の習得をする また自分自身を振り返り、自分の能力や経験、価値観を把握する事が可能となる自社、他社において評価を得ることが考えられる
リーダー就任研修	5年目 マネジメント基礎力	管理監督者として意識向上を図る 高度な知識レベル・判断力が必要な業務が円滑に行うことが可能となり、リーダーとしての統率力や指導力など発揮しサポートできる人材を目指す